

報道関係各位
プレスリリース

いらん機能全部やめました！
保育園・幼稚園のICT化支援サービス「HoiCa」提供開始
～ 6月1日スタート！保育現場の働き方改革を支援 ～

令和設立のソフトウェア企業 HappyLifeCreators 株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役：牧長 心、以下「当社」）は、保育園・幼稚園での事務作業を効率化するサービス「HoiCa（ほいか）」の提供を2022年6月1日より開始いたします。

■概要



〔商品名〕 HoiCa（ほいか）

〔価格〕 月額500円～

〔対象施設〕 全国の保育園、幼稚園、認定こども園、小規模保育園など

〔機能〕 登降園管理、お知らせ配信、保護者連絡先管理など

〔詳細〕 <https://lp.hoica-app.com/>

〔ご利用条件〕 WindowsOSを搭載したタブレット端末またはパソコン+ICカードリーダーのご準備

※既にお持ちの場合は購入する必要はありません。※手配代行も可能



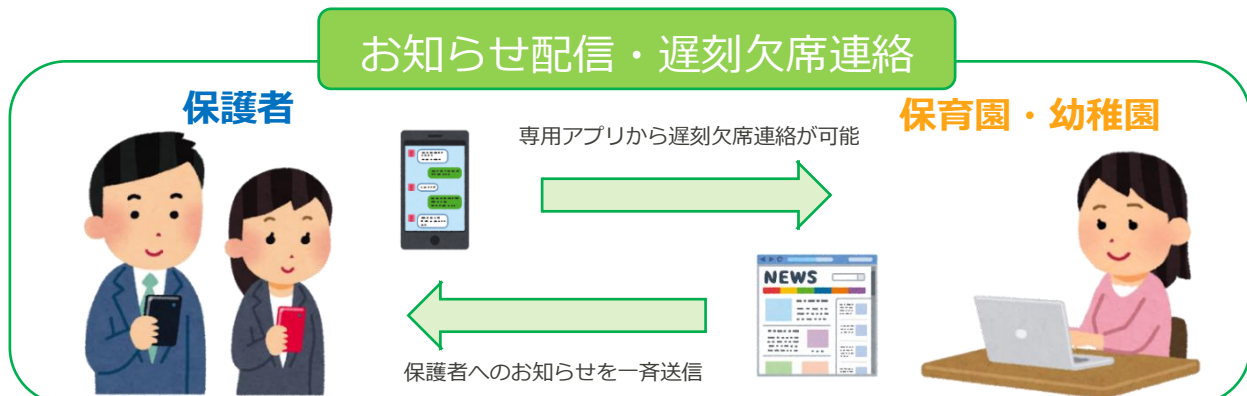
ICカードで登園する保護者

■HoiCaはこんなことを実現させます！



⇒ 園児の登降園状況を **リアルタイム**で把握。お迎えにくる保護者やプール可否も一目瞭然。

⇒ 紙の記録をデータ入力する手間が減り **出席簿の管理や保育料の計算が楽に**



⇒ 朝の忙しい時間帯に電話連絡を減らすことで **業務にゆとりが生まれる**

⇒ 通話中で繋がらないなど電話連絡による **保護者のストレスを軽減できる**

⇒ 一齐配信機能により **情報共有の時間コストを減らせる**

■ HoiCa は業界最安の保育業務支援サービス！

	HoiCa	他社サービス					他社平均
		A 社	B 社	C 社	D 社	E 社	
機能 (種類)	登降園時間の記録 プール可否チェック 出席簿の作成 検温チェック 保護者連絡先管理 お知らせメール配信 LINE との連携 (オプション)	30	23	18	27	5	20.6
月額	500 円(業界最安)	23,000 円	33,000 円	8,000 円	10,000 円	50,000 円	24,800 円

保育業務支援サービスは当社が把握するだけで 30 以上ありますが、HoiCa の特長は**業界最安**の月額利用料。

現場の保育士に聞き取り調査を行い、本当に必要な機能を厳選することで開発コストを削減。良心的な価格でのサービス提供を可能にしました。

今後はお値段据え置きで**保育料計算、請求書の作成・送信、園児の発達記録**を追加する予定です。

■ HoiCa 開発の背景や思い



代表取締役 牧長 心



HoiCa は二児の父でもある代表の牧長が考案しました。

アナログ一辺倒な保育園の連絡システムに疑問を抱きシステムの導入を提案しようとしたのですが、既存のシステムはどれも月額 1 万円以上の高額なものばかり。

予算の問題で導入できない施設が山ほどあると知り、本当に必要な機能だけを低価格で提供する HoiCa を独自に開発しました。

正直なところ利益は度外視。子供たちの未来のためにも質の高い教育を受けるには保育士や幼稚園教諭の労働環境改善が第一と考えています。

■ 導入事例：高槻市【つきの保育園】



※画像はイメージです

2019 年 12 月 2 日よりつきの保育園（高槻市東五百住町）で HoiCa の導入検証を開始。現在は本格導入しております。

開始から 2 週間後、1 年後に実施した聞き取り調査では「**出席簿がデータ化されて書類を置くスペースや事務作業が減って助かっている**」など嬉しいご意見をいただきました。引き続き全国の保育園・幼稚園を中心に導入施設を増やしていく所存です。

■ 会社概要

商 号 : HappyLifeCreators 株式会社
 代 表 者 : 代表取締役 牧長 心
 所 在 地 : 〒532-0011
 大阪市淀川区西中島 3-18-9 新大阪日大ビル 701
 設 立 : 2019 年 5 月 10 日
 事業内容 : Web システムやアプリの受託・自社開発
 資 本 金 : 3,000,000 円
 U R L : <https://www.happylifecreators.com/company>

本件に関するお問い合わせ先

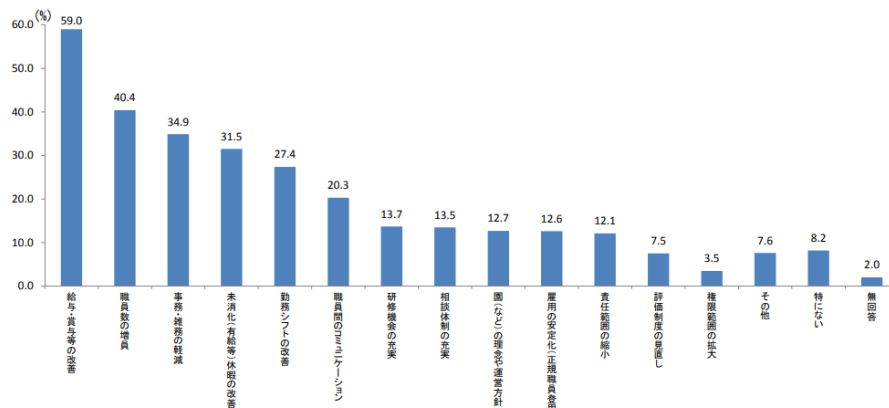
HappyLifeCreators 株式会社 広報

担当 : 林 (はやし)

メール : pr@happylifecreators.com

TEL : 080-3437-7983

■「事務・雑務の軽減」は保育士が職場に改善を求めることでも上位に



厚生労働省の調査によれば、保育士の職場への改善希望状況では「給与・賞与等の改善」「職員数の増員」に次いで「事務・雑務の軽減」が34.9%と上位にランクインしており、膨大な量の事務作業が保育士の負担になっていることがわかります。

出典：「東京都保育士実態調査報告書」（平成26年3月）東京都福祉保健局

■政府が発表した『子育て安心プラン』の施策に「保育業務のICT化」が追加されました

○保育士の業務負担軽減のための支援（ICT化等）

（1）未就学児のいる保育士の就業継続支援を図るため、未就学児のいる保育士の割合が多い保育園等において、短時間勤務の保育補助者を追加配置（1名→2名）できるよう保育補助者雇上支援を拡充する。【28年度補正予算】

新（2）保育士の負担軽減のため、給付事務に係る実態把握とICT化に向けたシステムの標準仕様や自治体手続きの標準化を含む改善策検討のための調査研究を行う。【29年度中実施】内閣府、総務、経産

新（3）保育現場における保育士の業務負担の軽減を図るため、保育に関する計画・記録や保護者との連絡、登降園管理、勤務シフト作成等の業務のICT化を行うために必要な購入費用等の補助を行う。【30年度予算要求中】

出典：厚生労働省「保育分野の現状と取組について」資料2-1

平成29年に政府が発表した『子育て安心プラン』の待機児童解消に向けた取り組みとして「保育人材確保」の施策に保育業務のICT化に関する事項が新たに追加されました。タブレットやカードリーダーなどICT化に必要な物品の購入費用に補助金が適用されるため、予算面のハードルが下がりシステムを導入しやすくなりました。